

北九州いのちの電話 開局35周年記念

第33回 北九州自殺予防シンポジウム

テーマ

「東日本大災害といのちを守る活動」

**参加費
無料**
(定員300名)



私たちにできること
なすべきことは？

2012年7月7日(土)

開場 12:30 / 開会 13:00 / 閉会 17:00

北九州市立商工貿易会館 【2F 多目的ホール】

奥田 知志氏 (NPO 法人
ホームレス支援全国ネットワーク 理事長)

基調講演 北九州市における「絆づくり活動」の意味するもの

コーディネーター **富安 兆子氏** (社会福祉法人 北九州いのちの電話 副理事長・研修委員長)

シンポジスト **佐藤 恵子氏** (社会福祉法人 仙台的のちの電話 研修委員)
「津波の被災体験といのちの電話の活動から見てきたこと／伝えたいこと」

遠藤 道雄氏 (社会福祉法人 福島のちの電話 理事長)
「放射能の见えない恐怖と共に生きるということ、そしていのちの電話の活動」

三井 敏子氏 (北九州市立精神保健福祉センター 所長 精神科医)
「災害と自殺防止／行政の働き」



主催: 社会福祉法人 北九州いのちの電話
共催: 北九州市 / 北九州市医師会 / 福岡県精神保健福祉協会 / 福岡県地域精神保健協議会
福岡県地域精神保健北九州ブロック協議会
後援: 福岡県 / 福岡県共同募金会 / 九州旅客鉄道株式会社 / NHK放送局
朝日新聞社 / 毎日新聞社 / 読売新聞社 / 西日本新聞社 (ABC順)

詳しくは「北九州いのちの電話事務局」まで
TEL 093-652-6628 / FAX 093-651-6595

このチラシは、共同募金の配分金によって作成されたものです。
(予約されなくても参加できますが、資料準備の都合がありますので、前もっての申し込みを歓迎します)